

長田地区コミュニティバスの本格運行開始に伴う行政支援について(協議)

●(株)KMS バスが運行する長田地区コミュニティバスは、2024 年4月から1年半の間、実証運行を行ってきました。2025 年9月 30 日をもって実証運行を終え、2025 年 10 月1日から本格運行(道路運送法4条による一般乗合)を開始する予定です。

●長田地区コミュニティバスは不採算の見込みであるため、安定的、継続的な維持に向けての対応方針を本会議で協議します。

1 経緯

発足	地元住民が中心となり自治会、社会福祉協議会、企業等で長田地区コミュニティバス運行について、協議を重ねた。
実証運行 開始	住民及び既存バス路線との意向調整、利害調整がなされたため、2024 年 4 月から長田西ルートにおいて、道路運送法 21 条による実証運行を開始した。
本格運行 開始	1年半の実証運行を経て、利用状況、収支状況などを確認した。今後も地域の交通手段を安定的に確保するため、2025 年 10 月から道路運送法4条の一般乗合に移行し、本格運行を開始する予定です。

2 収支の状況

昨年度の年間収支は以下のとおりである。

運行経費	運行収入	赤字額	年間利用者数
1,005 万円	319 万円	686 万円	1 万 4 千人

※赤字の改善を図るため、2025 年 10 月から利用の少ない便の減便、運賃値上げを実施予定であり、赤字額は、205 万円まで縮小できる見込み

3 対応方針(協議)

状況	長田地区コミュニティバスは、運賃の値上げを加味しても、不採算な路線であり、本格運行開始後、事業者が単独で安定的に継続運営することは困難と評価する。
必要性	長田地区コミュニティバスの運行開始にあたり、しずてつジャストライン(株)の丸子小坂線は運行を終了している。長田地区に代替となるバス交通はないため、住民の足を確保するには、長田地区コミュニティバスを維持する必要があると言える。
対応方針 (案)	静岡市は、長田地区コミュニティバスが本格運行を開始する 2025 年 10 月運行分から、(株)KMS バスに対し、赤字額を補填する補助を行い、安定的、継続的な路線維持を図る。

(参考)赤字補填補助の交付状況(静岡市バス路線維持費補助金)

しずてつジャストライン(株)	22 路線 3 億 9635 万円(2024 年度実績)
山梨交通(株)	1路線 146 万円(2024 年度実績)
【新】(株)KMS バス	2路線 205 万円(年間見込み額)